

2004年 新年の



松前町議会議長

木下 淳

明けましておめでとうございます。

町民の皆様には心おだやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は選挙の年でした。統一地方選挙や衆議院議員総選挙など4回も投票場へ足を運んだことになりました。身近な選挙である町長選挙は、白石町長が無投票で2期目の当選を果たしましたが、私たち町議会議員選挙は、定数2名の削減で行われ、新人4名を含む16名が新しく選ばれました。女性議員も30数年ぶりに誕生しました。

町民の皆様の負託にこたえて、住民福祉の充実と町政発展に専心努力してまいり所存ですので、今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げます。

さて、わが国の政治経済情勢は、第2次小泉内閣が発足しましたが、イラク自衛隊派遣、北朝鮮の核開発、日本人拉致問題、年金改革など、当面の課題が山積しています。とりわけ長引く景気の低迷は、一時の株価上昇や銀行の中間黒字決算で一条の光が差し込んだものの、毎年のように続く個人所得の減少は個人消費に悪影響を与え、デフレ不況回復の足を引っ張っているように思えてなりません。こうした厳しい状況の中で、国は地方分権の一環として、補助負担金や地方交付税の廃止・縮減を行い、国の税源を地方に移譲するという「三位一体の改革」を実施しようとしています。本町議会も全国町村議会議長の緊急決議を受けて、地方分権の理念に基づいた改革を早期に実現させるよう、政府、国会に意見書を提出しました。これ以上地方を衰退させないためにも、真剣な取り組みをしていただきたいものです。

そして、昨年の暮れには、本当に驚かされるできごとが起きました。4市町による合併協議の中断です。

町民の皆様から多くのご意見を伺い、アンケートにもご協力をいただき、新しいまちづくりに向けて着実に歩みを進めていきましたが、思わぬ結果となり残念でなりません。

町民の皆様には、順次ご説明をさせていただきますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

今年こそ皆様にとりまして、「心の時代」にふさわしい素晴らしい素晴らしい一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。

松前町議会

副議長

重川 利春

議員

岡井馨一郎

澤田登代一

松本一二美

早瀬 武臣

伊賀上明治

三好 勝利

小野 景史

藤川 修次

田中 昭雄

三好 悦男

植田 喜晴

岡田 幸一

亀井 隆典

加納太郎次